

一般質問

この定例会では、議案や市政全般について、20人の議員が一般質問（全員が一問一答方式を選択）を行い、活発な議論を展開しました。

その概要は、次のとおりです。

会派名など	質問者数
水曜会	5人
公明党	4人
誠勇会	3人
日本共産党	3人
市民連合	2人
新政クラブ	1人
無所属	2人

*一般質問の録画放送を福山市のホームページで見ることができます。



早川 佳行
水曜会

地域交流施設等再整備 基本方針の考え方は

問 ①学校の適正配置との関わりは。

- ②（仮称）交流館の機能は。
- ③公共施設数の減少への対応は。
- ④今後のスケジュールは。

答 ①基本方針は「施設を造る」から「地域を創る」という理念の

もと、地域住民の活動を支える身近なまちづくりの拠点整備に取り組むもので、現在の小学校区を基本に（仮称）交流館を整備する。

② まちづくりの人材育成の場、社会教育・生涯学習・人権啓発の場など現在の施設の機能を引き継ぐことを基本に充実を図る。

③ 地域の集会所などの活用も検討する中で必要なサービスを身近な場所です受けられるよう環境整備に努める。

④ 市政懇談会での説明やホームページ、広報紙により周知に努める。



高田 健司
水曜会

福山駅周辺の魅力の向上は

問 福山駅北口広場周辺の魅力向上をどのように進めるのか。

答 基本方針では中心市街地を福山らしい新たな都市の魅力を創造する拠点と位置付けている。その魅力を高めるため地域の特性を生かし「にぎわい」「つながり」などを重視した「住みたい」「行

きたい」「買いたい」といった3つの魅力の創造を活性化方針としている。

福山駅周辺の地域特性としては駅の北側に多様な文化鑑賞施設が集積する文化ゾーンが形成され、駅南側には商店街等が集積する商業ゾーンが形成されている。

このように福山駅を中心としたその周辺には異なる多様な機能が集積し、これらが有機的に連携することにより中心市街地の「行きたい魅力」が創造できると考える。



大田 拓介
水曜会

今後の医療・介護の 提供体制は

問 ①病床再編を含む地域医療構想策定において基幹病院である市民病院としての対応は。

- ②介護保険利用者やケアマネジャーによる、ネット上での事業所評価の取り組みができないか。

答 ①「病院完結型」から「地域完結型」医療をめざす病床機能の再編に伴い、地域の医療機関等との連携が一層重要と考える。

引き続き先進的な診療内容等の情報発信、医療機器や病床の共同利用、地域連携パスの活用、研修会などを通じて円滑な地域医療連携が図られるよう取り組む。

②利用者やケアマネジャーなどの個人が行った評価を本市が公表することは、他の利用者に対し公的な評価であるとの誤解を招くおそれもあることから慎重な対応が必要と考える。

* 6月定例会の一般質問の録画放送を見る場合

福山市のホームページ → 福山市議会 → 議会中継 → 録画放送はこちらから

→ 開催年：選択してください ▼ → 平成27年 → 平成27年第3回（6月）定例会